

令和5年度二本松市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）

1 趣旨

国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）は、特定健康診査の結果、診療報酬明細書（レセプト）等のデータを分析し、活用することにより、PDCAサイクル（計画、実施、評価、改善）に沿った効果的で、効率的に保健事業を行うための計画です。

令和5年度は、次の実施計画により国民健康保険保健事業を実施します。

2 実施計画

| 事業名 | 内容 |
|---------------------|---|
| 特定健康診査・ 特定保健指導事業 | <p>① 特定健康診査</p> <p>【目的】生活習慣病の予防に着目した効果的・効率的な健康診査を実施し、被保険者の健康管理を図る。</p> <p>【対象者】40歳以上75歳未満の被保険者</p> <p>【実施方法】集団健診と医療機関における施設健診 ※集団健診については、新型コロナウイルス感染予防対策のため完全予約制で実施する。</p> <p>【実施期間】6月から翌年2月まで（集団健診は9月から11月まで）</p> <p>【自己負担額】無料</p> <p>【目標値】前年度対比で受診率1.5%増</p> |
| | <p>② 特定保健指導（訪問型も含む）</p> <p>【目的】特定健診の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、予防効果が期待できる方に対して、生活習慣の改善を促し、生活習慣病の予防を図る。</p> <p>【対象者】特定健診の結果から、動機付け支援又は積極的支援が必要とされた方</p> <p>【実施方法】対象者に個別に案内する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動機付け支援：生活習慣改善に自主的に取り組むための目標と計画を立て、改善状況の確認をする。 ・積極的支援：生活習慣改善に自主的に取り組むための目標と計画を立て、継続的な保健指導を行うとともに、生活習慣改善をサポートし、改善状況の確認をする。 <p>【実施期間】3ヶ月～6ヶ月</p> <p>【自己負担額】無料</p> <p>【目標値】前年度対比で実施率1%増</p> |

| | |
|---------------|---|
| | <p>③ 特定健診受診勧奨</p> <p>【目的】特定健診未受診者に対し、受診を働きかけ、受診率の向上を図るとともに、生活習慣病の発症・重症化予防による医療費の適正化を図る。</p> <p>【対象者】過去3年間の特定健診未受診者の健康特性をデータ分析し決定</p> <p>【実施方法】対象者に個別に案内する。</p> <p>【実施期間】年3回</p> <p>【目標値】前年度対比で特定健診受診率1.5%増</p> |
| <p>保健指導事業</p> | <p>① 医療機関受診勧奨</p> <p>【目的】特定健診の結果、血圧・血糖・脂質の検査数値が基準値を超過している被保険者に医療機関への受診を勧奨し、生活習慣病の発症・重症化予防を図る。</p> <p>【対象者】検査数値が基準値を超過しているにもかかわらず、医療機関を受診していない方</p> <p>【実施方法】対象者に個別に案内する。</p> <p>【実施期間】年1回</p> <p>【目標値】勧奨者受診率30%</p> |
| | <p>② 受診行動適正化指導</p> <p>【目的】重複受診及び重複投薬傾向の被保険者に対し、受診指導を実施することにより、受診行動の変化を図る。</p> <p>【対象者】レセプト情報を基に、同一疾病で2ヶ所以上の医療機関を受診している方、同一医療機関に1ヶ月に10日以上受診している方、及び同一薬剤又は同様の効能・効果を持つ薬剤を複数の医療機関から処方されている方</p> <p>【実施方法】市保健師が指導する。</p> <p>【実施期間】6月から翌年3月まで</p> <p>【目標値】医療費が減少した対象者の割合50%</p> |
| | <p>③ 糖尿病性腎症重症化予防</p> <p>【目的】糖尿病性腎症重症化が懸念される対象者に対し、面談等を通して治療目標を設定し、達成させることで生活習慣及び健康維持を意識させ、生活習慣の改善を図る。</p> <p>【対象者】健診結果(HbA1c値等)・レセプト情報から絞り込む。</p> <p>【実施方法】糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導プログラムに基づき、個別に保健指導する。</p> <p>【実施期間】4月から翌年3月まで</p> <p>【目標値】治療目標達成率50%</p> |

| | |
|--------|--|
| 普及啓発事業 | <p>① 医療費通知</p> <p>【目的】受診実態を確認してもらうことで適切な受診行動を促し、医療費の抑制を図る。</p> <p>【対象者】医療機関等を受診した被保険者</p> <p>【実施方法】医療費通知（はがき）を個別に郵送する。</p> <p>【実施期間】年6回（12ヶ月分）</p> <p>【目標値】対象者への通知率100%</p> |
| | <p>② ジェネリック医薬品の使用促進</p> <p>【目的】医療費の抑制を図るため、ジェネリック医薬品の使用を勧奨する。</p> <p>【対象者】ジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担が100円以上安くなる被保険者</p> <p>【実施方法】差額通知（はがき）を、個別に郵送する。</p> <p>【実施期間】年4回</p> <p>【目標値】普及率前年度比1%増</p> |
| | <p>③ 柔道整復療養費適正化</p> <p>【目的】被保険者に施術内容を確認してもらうことにより、柔道整復施術の適正な利用を促す。</p> <p>【対象者】1ヶ月当たり10日以上 of 施術が継続する傾向の被保険者</p> <p>【実施方法】国通知に基づく「柔道整復の施術を受けられた方へ」のアンケート用紙を郵送し、回収し集計する。</p> <p>【実施期間】年1回</p> <p>【目標値】回収率100%</p> |
| | <p>④ 健康マイレージ事業</p> <p>【目的】健康意識の向上、運動習慣の定着、特定健康診査の受診率の向上を図る。</p> <p>【対象者】40歳以上の被保険者</p> <p>【実施方法】期間内で一定日数の運動実施と特定健康診査の受診を目標とし、自己目標設定・管理用のリーフレットを作成し、配布する。</p> <p>【実施期間】6月から3月まで</p> <p>【目標値】事業参加者数300人</p> |